

7月例会 講習会 ファーストエイド（応急処置）とエマージェンシー（緊急事態）

実施日： 2024年6月29日（土）

場 所： 操山里山センター（午前中） 明禅寺城跡（午後）

天 候： 晴れ

参加者： 船越 佐々木^順 高井 西崎 藤川 岡野 梶原 永谷 墨江 前田 喜多 飯國 小林
山本 和田 山川 大木 山内 竹内（19名）

概 要： ★操山里山センター 座学 ファーストエイド（応急処置）と共同装備品と個人装備

私たちは年を重ねて体力、気力も年相応に下がっていきます。

登山のリスクは年齢に比例して高くなっていきます。

事故がおきたら・・・・・・ まず落ち着け?!

- ①その場所が安全な場所か確かめる
- ②どんな事故か、事故の状況を確認する
- ③応急処置をする
- ④自力救助の可否を判断する
- ⑤事故発生の第一報を発信し救助要請をする

また、傷病別の応急処置を学びました。緊急事態時の対応の知識と技術の体験等も行いました。

より安全な登山をするために、毎年このような講習会を開催していきたいと思います。（飯國）

★明禅寺城跡 実践 エマージェンシー（緊急事態）

午後、実践を明禅寺城跡の東屋に移動し昨年習ったロープワークの復習。巻き結び（木に結ぶカナビラに結ぶ）もやい結び（木に結ぶ、身体に結ぶ）ハの字結び 120cmスリング利用して簡易ハーネスの作り方などを何回も練習。その後、滑落（緊急事態）が起きた時を想定した実践。学ぶほどに山の怖を知り、安全登山に気を付けなければと思いました。（佐々木）



テーピング



怪我をした方の足を
上にして移動



ロープの結び方を習う



ロープワーク実践